

豊岡まちづくり 株式会社

決算書類

第23期

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

第23期（平成29年度）事業報告

事業概況

平成29年度におきましては、前年度同様地場産業の底堅い景況感はなく、明確な景気動向が見られない状態です。その中で観光地城崎温泉では新しさと郷愁の温泉情緒を創り上げ好調な集客を実現されています。しかしながら、ここカバンストリートにおきましてはインバウンドのお客様を含めて十分な誘客が出来ず、弊社アルチザンにおきましても、来客者は前年度より2割減の13,500人に止まりました。

今年度の当社の事業としましては前年度と同じく、アルチザン事業ではネットショップ販売を含めたショップ販売のアトリエ部門、靴職人養成スクールと豊岡市の委託業務であります靴企業社員向けの財布革小物講座のスクール部門、同じく豊岡市の委託業務であります学校給食配送事業の学校給食配送部門の2事業3部門となりました。

アルチザン事業アトリエ部門におきましては、来客数の明確な減少傾向が見られ、ショップ直販売上の減少に直結しております。当店を含めたカバンストリートへの訪問客の大半は城崎の観光客の方で、城崎の盛況をみますと、城崎よりの観光客の誘引が十分行えていない現状が見えて参ります。

カバンストリートの認知度を上げるべく、幹線道路沿いにカバンストリートの案内看板の設置の取組みを行っており、また近隣のショップにもご協力を頂き「カバスタジャーナル」という大型の案内パンフを作成して城崎の旅館や各道の駅等へ配布し、カバンストリートの魅力の発信と認知度の向上に努めております。

また、ショップでは季節感を持った商品構成でマンネリ化せず、リピーターの方にも新鮮な店舗空間が提供できるよう努めております。各メーカーの新作と共に兵庫県靴工業組合による企画商品で、赤色を基調にした靴「レッドコレクション」や井原デニムのデニム生地とコラボレーションした新作靴などを投入しております。

その他、売上増と販売チャネルの多様化を図るべく、関東を中心に神戸靴店のチェーン展開をしているフリップ社と販売契約を結び、12月より豊岡カバンの提供を始めました。また、じばさん但馬の豊岡ふるさと納税の贈答品としても商品提供をしました。

ネットショップでは8月頃からは兵庫県靴工業組合のオフィシャルECサイトをアルチザンで取り扱うことになり、直販の売上減を補い更なる売上増を目指して、ユーザーの購買意欲にフィットすべく、きめ細かいサイト更新で運営を行っております。

アルチザン事業スクール部門につきましては、スクールIの靴職人養成スクール業務とスクールIIの靴企業社員向け財布革小物講座業務を行っておりますが、スクールIでは、平成29年度の入学生は福岡県や長野県など全国から、1名のUターン者を含め8名の生徒が豊岡へ集まりました。1年間帆布物から革物まで靴作りに励み、その内4名が豊岡の靴企業へ就職をしました。講師陣は主任の講師と、平成28年度の卒業生が講師補助として当社へ就職をし、また、

東京からの短期デッサン担当の講師を加えて3名体制となりました。

スクールⅡとして、国の助成金を利用した豊岡市の「革製鞆・革小物生産能力育成業務」の委託事業が3年目となりました。東京より財布造りの講師を招き、鞆企業の社員の方、延べ17社18名が自社での財布事業の立ち上げを目指して受講されました。今年度は企業内での生産を前提とした、サンプル作り講座や量産講座を行いまして、実際に自社で生産をされる企業も出てきております。豊岡が鞆作りだけでなく、財布作りとしても産地になれるよう挑戦が始まっています。

その他、昨年に引き続き3月18日には当スクールにて、日本鞆ハンドバッグ協会主催の技術認定試験が行われました。これも、豊岡の地が鞆職人の養成に一生懸命取り組んでいる成果と考えます。

豊岡市の委託業務であります学校給食配送事業の学校給食配送部門につきましては、3年契約の3年目となりまして、1年間学校給食を市内の小学校6校、中学校3校へ遅滞なく安全無事故で届けることが出来ました。

部門別業績状況

アルチザン事業アトリエ部門ではショップ販売売上におきまして年度初めより対前年を下回り、その後秋以降持ち直しの傾向は見られたものの年間では8,941千円の減となりました。後半積極的に新作の投入や大型パンフレットによる集客対応等を行ったものの、大きな改善には至りませんでした。

一方ネットショップでは、兵庫県鞆工業組合のオフィシャルネットサイトを取り扱うことになり、サイトの再構築をして売上増を目指しました。秋以降売上が顕著に増え月2,000千円前後の売上を上げるまでになり、ショップ直販減をカバーするまでになりました。その他チェーン展開を目指すフリップ社への売上が5,284千円あり、トータルではアトリエ部門の純売上高は対前年7,978千円増(11.6%増)の76,621千円になりました。

また、売上原価は43,111千円、販売費及び一般管理費は30,265千円となり、営業利益は対前年44千円減(1.3%減)の3,244千円となりました。

アルチザン事業スクール部門Ⅰは定員の10名の合格者でスタートしましたが、家庭の事情により2名の退学者が出て前年度と同じく8名となりました。

よって、スクール生による授業料等の収入による純売上高は対前年256千円増(2.5%増)、10,648千円となり、販売費及び一般管理費は対前年ほぼ同額の76千円増(0.7%増)の10,717千円となり営業利益は対前年同様のマイナスで、営業損失68千円となりました。

アルチザン事業スクール部門Ⅱは市の委託業務の「豊岡市革製鞆・革小物生産能力育成」業務の3年目で、収入は市の委託料12,078千円と鞆企業からの講座参加料3,400千円となりました。純売上高は対前年569千円増(3.8%増)の15,478千円となりました。販売費及び一般管理費は今年度東京からの講師1名の期間が短くなり業務委託費が減り、対前年966千円減(7.3%減)の12,246千円となり、営業利益は対前年1,535千円増(90.4%増)の3,232千円となりました。

学校給食配送事業給食配送部門につきましては、3年間の業務期間の3年目となり、受託料は前年同様の11,500千円で、純売上高も11,500千円となりました。学校給食の配送業務は4台の給食配送車を使用し、12名の従業員によって市内の小中学校9校へ給食を配送しました。今期も1年間遅配等のトラブルもなく、安全運転を徹底して無事故で終えることが出来ました。

販売費及び一般管理費は対前年156千円増(1.5%増)の10,578千円となり、営業利益は対前年より若干減り、156千円減(14.5%減)の922千円となりました。

総合業績状況

事業全体では、今期の純売上高は対計画においてはアトリエ部門のショップ直販売上の減とスクール部門Ⅰでの授業料収入の減、社員講座参加料の減などで3,376千円及びみせんでしたが、対前年ではネットショップ売上の増などアトリエ部門の増収が大きく、またスクールⅠ、スクールⅡも若干の増収となり、部門合計で8,802千円増(8.3%増)の114,249千円と1億1千万円台になりました。

売上原価につきましては、アトリエ部門の売上増がありましたので、対前年4,513千円増(11.7%増)の43,111千円となりました。

また、販売費及び一般管理費ではアトリエ部門のECサイト販売増強の為のネット構築費やネットショップ販売手数料の増があり、対前年2,773千円増(4.5%増)の63,808千円となりました。

よって、営業利益は対前年1,514千円増(26.0%増)の7,330千円となりました。

また、雑収入として日本皮革産業連合会の皮革製造技術者養成支援助成金1,500千円や豊岡市の販路拡大補助金300千円等補助金収入が2,063千円ありましたが、前年度までありました兵庫労働局の地域雇用奨励金1,800千円等がなくなり、経常利益は対前年467千円減(4.7%減)の9,394千円となりました。

税引前当期純利益は固定資産売却損があり9,169千円となりました。

税引後当期純利益は法人税、住民税及び事業税が1,945千円となりましたので、対前年99千円増(1.3%増)で、7,224千円の増収増益となりました。

これにより、繰越利益剰余金の累積赤字額11,756千円が4,532千円に縮小改善されました。

事業につきましては、アトリエ部門の柱でありますショップ直販の売上減はありましたが、ネット販売業務がもう一つの柱になりつつあり、フリップ社との新規取引等、業務の多様化が図られ、新たな事業展開に向けて動き出した1年でもありました。

また、スクール事業におきましても、稽古堂で開催します生徒の作品展示会の製作鞆のレベルが毎年上がっているとの評価を頂いております。これも講師と生徒が熱意をぶつけ合った鞆作りの成果が、毎年積み上げられて来たものではないかと感じております。今年度も8名の卒業生の内4名が豊岡の鞆企業に次代の鞆職人となるべく希望をもって就職しました。他の4名も1年間

の成果を持って東京を始め各地に巣立っていきました。こうしてアルチザンスクールの生徒が、毎年全国で根付いて行っております。

また、財布革小物講座では、東京からの講師と靴企業の社員が財布作りの技術の習得に頑張りました。その中には既に財布の受注生産を始めている企業も出てきております。今後も財布作りが豊岡の靴産業の中に根付くことを目指して取り組んで参ります。

学校給食配送事業につきましては、豊岡の子供たちが健やかに成長することを願い、その思いを持ちながら、事故のない配送業務を心掛けて参りました。

アルチザン事業を立ち上げて4年が経ち、カバンストリートを始め、周りの商店街や靴店舗の皆様と歩みを積み重ねております。これも株主の皆様や関係各位の皆様のご理解とご協力のお陰と感謝申し上げます。来期はアルチザン事業も5年目になり、新たな方向性を見定めて前進させる段階に入っていると考えます。そのことを踏まえ、来期におきましても各事業を推進することが街づくりに資するものと考えます。全部門共更なる業績向上を目指し、役職員一丸となって邁進して参ります。

以上

事業（営業）報告資料

1. 事業（営業）実績

◇売上高の推移

(単位：千円)

区 分	第20期 (平成26年度)	第21期 (平成27年度)	第22期 (平成28年度)	第23期 (平成29年度)
アルチザン事業	66,136	83,526	93,947	102,749
内訳	アトリエ	58,294	70,489	68,644
	スクール	7,842	13,037	25,303
かぼん販売事業	1,324	—	—	—
学校給食配送事業	13,844	7,000	11,500	11,500
合 計	81,306	90,526	105,447	114,249

◇営業成績の推移

(単位：千円)

区 分	第20期 (平成26年度)	第21期 (平成27年度)	第22期 (平成28年度)	第23期 (平成29年度)
営業利益	△234	7,589	5,814	7,330
経常利益	4,175	12,922	9,861	9,394
当期純利益	3,964	11,859	7,124	7,224
総資産	72,699	86,812	101,928	110,236
純資産	61,059	72,919	80,043	87,267

2. 会社の概要（現況）

(1) 資本金

資 本 金	91,800千円
-------	----------

(2) 株式の状況

発行済株式総数	1,836株
内 豊岡市保有分	918株
内 豊岡商工会議所保有分	502株

(3) 役員の状況

	役職名	役員名
1	代表取締役	ゆり 由利 そうたろう 総太郎
2	取締役	あさひ 朝日 けんじ 健司
3	取締役	うえだ 上田 あつし 篤
4	取締役	いわた 岩下 しやういち 省一
5	取締役	うの 卵野 たかや 隆也
6	取締役	きぬがわ 衣川 かつのり 克典
7	取締役	きわだ 木和田 やすし 泰司
8	取締役	はしもと 橋本 かずのり 和則
9	取締役	さとう 佐藤 よしき 芳樹
10	取締役	はしもと 橋本 たかふみ 隆史
11	取締役	えんどう 遠藤 げんいちろう 玄一郎
12	監査役	うきた 浮田 まさひこ 昌彦
13	監査役	はぶた 土生田 はじめ 哉

(4) 社員（従業員）の状況

区分	人数	構成
社員	6	男 4名、女 2名
パート	13	男 12名、女 1名
合計	19	

貸 借 対 照 表

平成 30年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 92,152,452】	【流動負債】	【 17,683,088】
現金・預金	75,082,673	買掛金	6,199,438
売掛金	8,285,613	未払費用	476,676
商品・製品	6,623,490	未払金	2,072,708
材 料	561,052	未払法人税等	580,000
貯蔵品	1,601,964	未払消費税等	1,845,500
仮払金	79,660	前受金	6,380,000
貸倒引当金	△82,000	預り金	128,766
【固定資産】	【 18,084,341】	【固定負債】	【 5,285,793】
【有形固定資産】	【 13,811,537】	長期未払金	5,285,793
建 物	810,129		
建物附属設備	193,712	負 債 合 計	22,968,881
構 築 物	1	純 資 産 の 部	
工具器具備品	12,506,894	【株主資本】	【 87,267,912】
土 地	300,801	[資本金]	[91,800,000]
【無形固定資産】	【 1,002,604】	[利益剰余金]	[△4,532,088]
ソフトウェア	702,668	(その他利益剰余金)	(△4,532,088)
電話加入権	299,936	繰越利益剰余金	△4,532,088
【投資その他の資産】	【 3,270,200】	(うち当期純利益)	(7,224,003)
出 資 金	30,200		
保 証 金	3,240,000	純 資 産 合 計	87,267,912
資 産 合 計	110,236,793	負 債 ・ 純 資 産 合 計	110,236,793

損 益 計 算 書

自 平成 29年 4月 1日

至 平成 30年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
【純 売 上 高】		
アルチザン事業収入	102,749,424	
学校給食配送事業収入	11,500,000	114,249,424
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	6,960,581	
仕 入 高	43,335,242	
合 計	50,295,823	
期 末 棚 卸 高	7,184,542	43,111,281
売 上 総 利 益		71,138,143
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		63,808,032
営 業 利 益		7,330,111
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	3,123	
受 取 配 当 金	600	
雑 収 入	2,060,191	2,063,914
経 常 利 益		9,394,025
【特 別 利 益】		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	5,000	5,000
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 売 却 損	229,629	229,629
税 引 前 当 期 純 利 益		9,169,396
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,945,393
当 期 純 利 益		7,224,003

販売費及び一般管理費

自 平成 29年 4月 1日

至 平成 30年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
給 料 手 当	26,330,790	
業 務 委 託 費	8,416,596	
法 定 福 利 費	2,843,026	
福 利 厚 生 費	202,587	
広 告 宣 伝 費	3,533,743	
運 賃	693,965	
旅 費 交 通 費	1,570,236	
交 際 費	376,968	
会 議 費	64,654	
車 輛 管 理 費	1,742,900	
通 信 費	300,171	
水 道 光 熱 費	1,484,830	
租 税 公 課	726,800	
消 耗 品 費	1,076,163	
事 務 費	1,335,940	
賃 借 料	555,564	
車 輛 賃 借 料	1,417,779	
修 繕 費	491,400	
保 險 料	830,213	
支 払 手 数 料	3,866,876	
負 担 金	200,229	
減 価 償 却 費	2,355,273	
リ ー ス 料	307,200	
寄 附 金	5,300	
教 材 費	2,562,392	
雑 費	516,437	63,808,032
合 計		63,808,032

部 門 別 損 益

自平成29年 4月 1日 至平成30年 3月31日

(単位：円)

	総 合 計	アルチザン・ アトリエ部門	アルチザン・ スクール部門	学校給食配送 事業部門
I 売上高	114,249,424	76,621,725	26,127,699	11,500,000
II 売上原価	48,111,281	43,111,281	0	0
III 売上総利益	71,138,143	33,510,444	26,127,699	11,500,000
IV 販売費及び一般管理費	63,808,032	30,265,999	22,963,918	10,578,115
V 営業利益	7,330,111	3,244,445	3,163,781	921,885

株主資本等変動計算書

	株主資本				株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金		利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金	利益剰余金			
当期末残高	91,800,000	△ 11,756,091	△ 11,756,091	80,043,909	80,043,909	
当期末変動額						
当期純利益		7,224,003	7,224,003	7,224,003	7,224,003	
当期変動額合計	0	7,224,003	7,224,003	7,224,003	7,224,003	
当期末残高	91,800,000	△ 4,532,088	△ 4,532,088	87,267,912	87,267,912	

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日
(単位: 円)

個 別 注 記 表

自 平成 29年 4月 1日

至 平成 30年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する基本要領によって作成しています。

2. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について
法人税法の規定による法定繰入率により計上しています。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引
については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 6,039,137円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

普通株式 当期末発行済株式数 1,836株

5. その他の注記

(1) 国庫補助金等で取得した固定資産について、取得価額から次の圧縮記帳額を
控除しております。

土地	26,066,398円
建物	71,248,946円
建物附属設備	25,744,945円
その他固定資産	19,711,283円
計	142,771,572円